



長野市公共施設マネジメント ニュース・レター

令和7年7月

Vol.33

公民連携推進局になりました

1 組織・機構の見直しについて

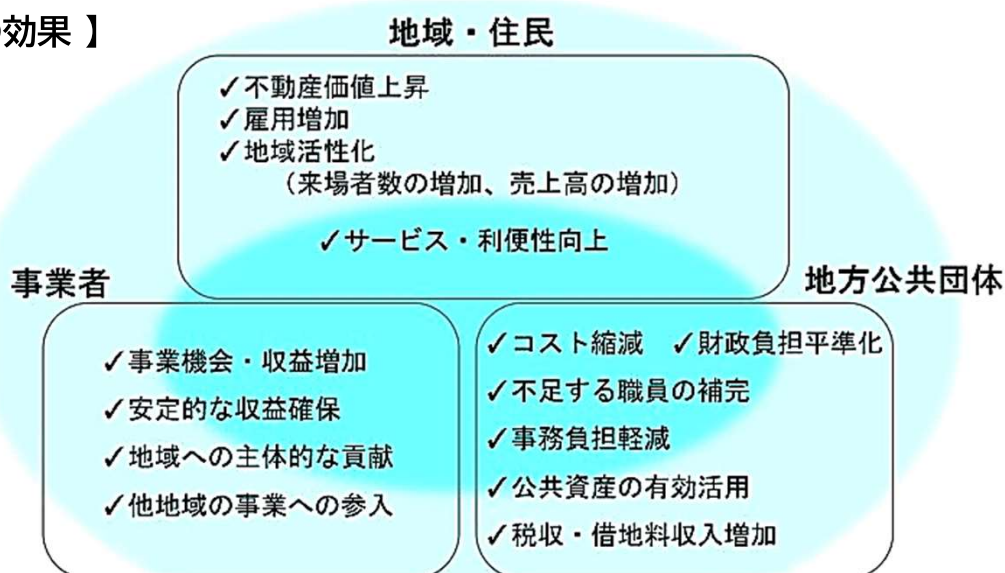
長野市では公共施設等総合管理計画や個別施設計画に基づき、施設の効率的な配置や総量の調整、長寿命化改修を行っています。今年度からは、より一層の施設の有効活用が図られるよう、公共施設マネジメント推進課から公民連携推進局に組織を変更しました。公民連携推進局には「施設マネジメントチーム」と「民間活用推進チーム」を設け、効率的な施設・設備のマネジメントのみならず、民間事業者と連携した施設の整備や利活用にも取り組んでいきます。

2 「公民連携」について

「公民連携」とは、行政（地方公共団体）と民間事業者が連携して公共施設等の建設、維持管理、運営等を行い、民間の創意工夫等を活用し、より質の高い公共サービスの提供や行政の財政負担軽減等を図るものです。

指定管理者制度や包括的民間委託、PFI、Park-PFI（パークピーエフアイ）など連携の方式は様々ですが、連携によって行政だけでは解決できない課題やニーズを民間事業者と協力して取り組むことで、市民サービスや利便性の向上につながることが期待されます。

【 公民連携の効果 】



長野市の公民連携の事例【Park-PFI】

1 Park-PFIについて

Park-PFIとは、飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用して公園内の園路、広場等の公園施設の整備・改修等を一体的に行う事業者を公募により選定する制度です。

この制度を用い、都市公園に民間事業者のノウハウ等を活用することで、公園の質の向上や公園利用者の利便性の向上を図ることを目的としています。

2 長野駅東口公園の事例

長野駅東口公園は、JR長野駅から徒歩約5分の場所にあり『まちなかの豊かなみどりのなかで「遊び」「憩い」「ふれあい」ができる公園』をテーマに、平成31年4月に開設しました。総面積1.3haの公園は、広々とした芝生広場と噴水や遊具などの施設を備えた憩いの場所であり、休日には様々なイベントも開催されるなど、多くの人が楽しめる空間となっています。その一方で公園の周辺には飲食店等が少ないため、来園者の利便性、快適性の向上等が課題となっていました。

そこで、長野市ではこれらの課題を解決するために、令和7年2月にPark-PFIを活用し、より行き届いたサービスを提供できる施設の設置と、民間活力を導入した軽飲食を提供する施設を整備し、オープンしました。

【長野駅東口公園の立地とイベントの様子】



3 行政と民間の役割分担

Park-PFIは、民間事業者に対する公園内での事業の有効期間を最長20年間担保しており、期間内に更新の申請があった場合には、行政は更新の許可を与える制度です。民間事業者にとっては、長期的な経営ができるメリットがあり、行政にとっては、事業者からの土地使用料を得て、公園の維持管理費に充てることができます。その上で、民間事業者による公園内での軽飲食施設等の設置や管理運営のほか、公園利用者の利便性が向上する施設としてベンチや四阿^{あずまや}など特定公園施設の設置も必須条件として指定することができます。

長野駅東口公園では、事業の有効期間を20年間とし、毎年使用料として約300万円が民間事業者から長野市に支払われることとなっています。また、特定公園施設の設置を必須条件としたことから、来園する誰もが利用できるガーデンパラソル、テーブル、イス等が軽飲食施設と併せて設置されました。

Park-PFIの活用により、長野駅東口公園でも公園や周辺環境と調和のとれた持続可能な軽飲食施設等が整備されました。

【令和7年2月にオープンした軽飲食施設と整備された特定公園施設】



【軽飲食施設】



【特定公園施設】

（ガーデンパラソル、テーブル、イス（写真右側））

公民連携クイズ

長野市では清野小学校が令和7年3月に138年の歴史に幕を下ろしましたが、少子化に伴う児童生徒数の減少等により、全国でも毎年450校程度の廃校施設が生じています。

廃校施設は地方公共団体にとって貴重な財産であり、全国では地域の実情やニーズを踏まえた様々な活用が行われています。

突然ですが、ここで問題です！

Q

長野市で実際に行われている廃校の活用は次のうちどれでしょう？

- ① 水族館
- ② 動物園
- ③ 博物館



A

長野市立博物館分館の戸隠地質化石館と茶臼山自然史館の既存2施設を統合し、廃校となった旧柵小学校（戸隠柵原）の校舎をそのまま生かして博物館として活用しています。

戸隠地質化石博物館では、戸隠地域で産出したホタテガイやクジラなど海にすむ動物の化石を中心とした展示や、2000m級の山に隆起した歴史、また、その後の飯綱山の噴火や長野盆地の生い立ちなどを学ぶことができます。また、化石採集会や自然をテーマにした観察会、学習会、草木染の会などの体験プログラムも多数開催しています。

なお、高知県や富山県には廃校を活用した水族館が、兵庫県には動物園があるそうです。ここまで説明のとおり、答えは③ 博物館です！



【戸隠地質化石博物館】

住 所 長野市戸隠柵原3400
開館時間 9:00～16:30
(入館は16:00まで)
休 館 日 月曜日、祝日の翌平日、年末年始
入 館 料 一般200円 高校生100円
小・中学生50円
電話番号 026-252-2228

過去のニュースレターはHPへ [【長野市ホームページ>市政情報>施策・計画>公共施設マネジメント】](#)

長野市 総務部 公民連携推進局 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
(Tel) 026-224-7592 / 026-224-9718 (E-mail) koukyou@city.nagano.lg.jp

